

長東北大教授に 今年度「報公賞」

誘電率顕微鏡を実用化

区)は、工学に関して優
服部報公会(東京都港



長教授

秀な研究成果を上げた者
に贈る「報公賞」の20
14年度受賞者に、東北
大学電気通信研究所の
長康雄教授(57)を選
んだ。走査プローブ顕微
鏡の有力メーカーと協力
して走査型非線形誘電率

顕微鏡を商品化し、世界
の先端的研究開発現場で
使われるなどの業績が評
価された。

長氏の受賞テーマは
「非線形誘電率顕微鏡の
発明・実用化と電子デバ
イス開発への応用」。同
賞の贈呈式は、9日に東
京・丸の内内の日本工業俱
楽部で開かれる。賞状お
よび賞金500万円が贈
られる。